

## □ 要請番号 (JL13918B09)

募集終了



| 国名  | 職種コード 職種 | 年齢制限   | 活動形態 | 区分 | 派遣期間 | 派遣隊次              |
|-----|----------|--------|------|----|------|-------------------|
| サモア | G215 学芸員 | TYPE-A | 個別   | 新規 | 2年   | ・ 2019/1 ・ 2019/3 |



### 【配属機関概要】

#### 1) 受入省庁名 (日本語)

財務省

#### 2) 配属機関名 (日本語)

サモア国立大学

#### 3) 任地 (ウポル島トオマタギ) JICA事務所の所在地 (アピア)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで 約 0.3 時間)

#### 4) 配属機関の規模・事業内容

サモア国立大学はサモアの文化や言語の研究、経済成長と発展を担う人材育成を目的として1983年に設立された。応用科学、人文学、企業経営学、教育学、健康科学、理学の6学部と付属施設として職業訓練学校、サモア研究センターや海洋学校を有する国内唯一の国立大学であり、生徒数は約2,000名。JICAの無償資金協力「国立大学拡充計画」および「職業訓練学校拡充計画」において、施設設備の支援が行われた。今までに日本語教師、コンピューター技術、自動車整備、電子工学などの様々な分野のJICAボランティアが活躍してきた。配属先となるサモア研究センターの年間予算は約400万円。

### 【要請概要】

#### 1) 要請理由・背景

サモア研究センターはサモア国の文化や歴史を調査・研究する機関としてサモア国立大学内に1999年に設立された。国内外の関連機関と協働して調査・研究活動を進めつつ、サモア国立大の生徒に対しては、研究の結果を授業を通して教えるだけでなく、研究の方法も含めて指導をしている。多くの貴重な資料や興味深いデータが集まる中、それらを整理して保管する技術や活用する手段、知識が不足しており、本要請となった。

#### 2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

1. 写真や文書、フィルムなどの様々な媒体の資料を整理し、適切に保存する。
2. 様々な媒体の資料をデジタル化し、長期保存できるようにする。
3. デジタル化した資料を調査や研究に活用できるようにする。
4. ボーン・デジタル(デジタル形式でのみ存在する文書)の管理に関する支援を行う。

#### 3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

パソコン、プリンター、スキャナー

#### 4) 配属先同僚及び活動対象者

同僚8名(20-60歳代、修士および博士号)

#### 5) 活動使用言語

英語

#### 6) 生活使用言語

その他

#### 7) 選考指定言語

英語(レベル:B)

## 【資格条件等】

[免許]：（ ）

[学歴]：（ ） 備考：

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（実務経験）3年以上 備考：応用的な実務が求められる

### 任地での乗物利用の必要性

不要

## 【地域概況】

[気候]：（熱帯雨林気候） 気温：（25～35℃位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水道]：（安定）

## 【特記事項】

アプリケーション開発の知識や経験があるとなお良い(Java, JSON, UXデザインなど)